

グラウンドルール

～ネスト・プログラムを利用する上でのお約束～

プログラムに参加するには、以下のグラウンドルールを承諾し、利用登録をすることが条件となります。ふれいす東京では、プログラムへの参加を不安に思う人も安心できるということを大切に考えています。全員が安心してプログラムに参加できるように、グラウンドルールを設けています。この趣旨をご理解ください。また、ミーティングの開始時に、プログラムの内容に応じたグラウンドルールの確認を行っています。

万が一、約束が守られない状況が発生するなどしてお困りの場合には、事務所スタッフにお知らせくださるか、相談員にご相談ください。

1 守秘義務を守ってください

- ◆ ネスト・プログラムで見聞きした、他の参加者の個人情報を、本人の許可がない限り、他人に知らせないでください。
- ◆ 個人情報とは、氏名や登録名はもちろん、年齢、顔つきや身体の特徴、職業、住んでいる所、行きつけの場所なども含みます。部分的な情報でもいくつか重なることで個人が特定されることがあります。
- ◆ ネスト・プログラム内でも、参加者の個人情報を本人の許可なく他の参加者に話すのはやめましょう(噂話など)。
- ◆ インターネット(SNS、ブログ、掲示板など)で、ご自身の経験や感想を書いていただくことは可能ですが、他の参加者の個人情報、個人を特定できる内容を含む書き込みは禁止です。
- ◆ ネスト・プログラム以外の場所でほかの参加者を見かけた時は、慎重にふるまってください。その人はネスト・プログラムに参加していることを他の人に知られたくないかもしれないかもしれません。

2 自分の情報をどこまで話すかは自分で判断してください

- ◆ ネスト・プログラムに参加する際の登録名は、本名に限らず、愛称、ニックネームなどで名乗ることができます。
- ◆ プログラム以外の場所での参加者同士のやりとりには、ふれいす東京が責任を持つことはできません。どこまでご自分の情報を開示するかは、各自が自分の責任で判断してください。

- ◆ プログラムのなかで、他の参加者から連絡先の交換を求められた場合、望まないときは断ってもかまいません。

3 他の利用者に迷惑をかけるような言動はつつしんでください

- ◆ 他の利用者への悪口・根拠のない批判・強制はやめてください。
- ◆ 言葉による暴力も含めて、他の参加者を傷つけることがないようにしてください。
- ◆ 宗教・政治団体などへの勧誘や、販売活動は禁止です。

4 話しやすい環境になるようにお互いに心がけてください

- ◆ 参加者それぞれの考え方、感じ方、価値観などを尊重してください。
- ◆ HIV陽性者(パートナー、家族)といっても、性別、年代、セクシュアリティ、感染経路、国籍、経済状態、精神状態、身体状況、カミングアウトの範囲、オープン度合などさまざまです。見た目では判断しないでください。
- ◆ また、治療に対する姿勢や通院病院の体制なども個々に違いがあります。個人の選択を尊重してください。
- ◆ 限られた時間とスペースを共有していることを意識して、参加してください。

2010年11月27日制定 2014年2月7日改定

